

回覧



交通死亡事故多発!!

お年寄りが被害に遭っています!

夕暮れ時から夜間の事故が多発!

道路を横断するときは左右の安全確認!



市原警察署
市原市交通安全対策推進協議会

高齢歩行者交通事故の4つの特徴

「薄暮時」

日没前後の薄暮時間帯に事故が多発しています。



「自宅近く」

自宅から500m以内で事故が多発しています。



「横断中」

横断歩道のない道路を横断中の事故が多発しています。



「左からの車」

夜間、道路横断中に左から来た車と衝突する事故が多発しています。



交通事故にあわないために

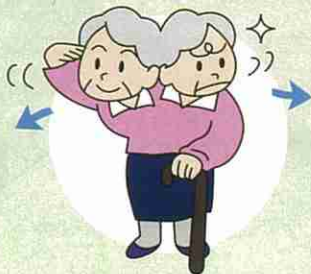
■ 道路を渡るときは、安全な場所で!

- 少し遠回りでも横断歩道を渡るようにしましょう。
- 横断するときは、立ち止まってしっかり安全確認をし、車が見えたらやり過ぎてから渡りましょう。



■ 通り慣れた道でも油断禁物!

- 高齢者の交通事故の多くは、自宅の近所（500m以内）で発生しています。いつもは車が来ない道でも油断せず、必ず安全を確認しましょう。



■ 夕方以降の外出は「明るい色の服装」と「反射材」の着用を!

- 夕方から夜間に交通事故が多発しています。明るい色の服装と反射材の着用で、車のドライバーに自分の存在を早く知らせましょう。



交通事故を防止するためには、車の運転者が気を付けるだけでなく、歩行者も事故にあわないよう気を付けることが大切です。